平成24年度当初予算　予算要求シート

整理番号	38 － 015	マスタープラン 3つの挑戦	－	マスタープラン 施策番号	3 － 4 － － －	局・課名	教育委員会事務局　学校教育部　学校総務課
区分	新規・拡充・重点 －						（単位　千円）

事 業 名	特別支援学校管理運営事業（学校教育部）
関連事業	

	平成22年度決算額	平成23年度予算額	平成24年度要求額
事 業 費	29,302	43,558	58,335
事業期間	H ～ H	全体事業費	

事業目的

本事業は、学校教育法第５条に基づき、学校の設置者である本市が、その管理運営に必要な経費を負担し、学校教育活動が適正かつ円滑に実施され、児童・生徒が安全で安心して学校生活をおくることができるよう、必要な教材や教具、校具を整備するために実施しているものである。

また、特別支援学校は平成21年度から２校となったが、障害のある児童・生徒は増加の一途であり、その障害の程度も重度化、多様化している現状がある。個々のニーズに対応したきめ細かな指導を行うためには、適応した教材や教具は不可欠であり、一層の整備を行うものである。

今年度要求のポイント

指導上、保健衛生上及び安全上必要な種類、数量の校具や教具を購入したり、改善したりできる予算を要求する。

事業内容

学校教育活動に必要な教材や教具、校具の購入及び修繕など

〇主な内容
- ・学校で使用する消耗品の購入、備品の購入及び修繕
- ・学校図書館等の図書購入
- ・教材の購入及び修繕
- ・学校教育活動で使用する帳票等の印刷製本
- ・教員の教科用図書及び指導書の購入
- ・学校給食調理設備及び備品の修繕
- ・学校教育活動に必要な設備の維持管理
- ・障害のある児童・生徒の機能訓練用具等の購入及び修繕
- ・障害のある児童・生徒に係る医療品の購入　　ほか

主な要求内容

（単位：千円）

項目	23年度予算	24年度要求額	内容・積算等
特別支援学校管理運営事業	43,558	58,335	〇学級需用費　31,986千円⇒33,028千円
			⇒クラス数増および図書費増額要求のため増額
			・図書費（小）　クラス単価 37,100円⇒39,000円
			・図書費（中）　クラス単価 74,950円⇒79,000円
			〇学級需用費以外　11,572千円⇒25,307千円
			・中学部の教科書指導書改訂のため増額
			（13,653千円増）
合計	43,558	58,335	

スケジュール（経過及び今後展開）

【経過（～23年度）】
学校教育活動を支える基盤となる予算であるが、必要と考える水準に達していない。

【24年度】
各障害種別に応じた設備の充実を図ることにより、障害のある子どもたちの自立と社会参加に向けた教育を推進する。

【今後（25年度～）】
設備の更新・整備を推進していくことにより、障害のある子どもたちの自立と社会参加に向けた教育に一層取り組む。

その他　特記事項